

音楽科 内容系統配列一覧表

凡例	学びに向かう力、人間性等に関する目標	知識及び技能に関する目標	思考力、判断力、表現力等に関する目標
----	--------------------	--------------	--------------------

期	Ⅰ期				Ⅱ期		Ⅲ期		
目標	区分目標 基礎的・基本的な知識や技能を得たり生かしたりしながら、音楽への思いや意図をもつ。				区分目標 基礎・基本となる知識及び技能を得たり生かしたりしながら音楽的な感受を深め、音楽への思いや意図を高める。		区分目標 基礎・基本となる知識及び技能を応用して、個性・能力を伸ばす。		
学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第7学年	第8学年	第9学年
A 表現	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりする。 ・ 自分の歌声および発音に気を付けて歌う。 ・ 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う。 ・ 呼吸および発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う。 ・ 互いの歌声や調次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範唱を聴いたり、ハ長調及びビイ短調の楽譜を見たりして歌う。 ・ 呼吸および発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う。 ・ 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につける。 ・ 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につける。 				
		<p>曲想と音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付く。</p>	<p>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付く。</p>	<p>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。 ・ 声の音色や響き及び言葉の特性と曲調に応じた発声との関わりについて理解する。 				
	<p>歌唱・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌唱・演奏するか思いをもつ。</p>	<p>歌唱・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌唱・演奏するか思いや意図をもつ。</p>	<p>歌唱・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌唱・演奏するか思いや意図をもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌唱と器楽の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱と器楽の表現を創意工夫する。 					
器楽	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想と音楽の構造との関わりについて気付く。 ・ 楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想と音楽の構造との関わりについて気付く。 ・ 楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。 ・ 多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想と音楽の構造及び曲の背景との関わりについて理解する。 ・ 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解する。 					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、リズム譜を見たりして演奏する。 ・ 音色に気を付けて、旋律楽器および打楽器を演奏する。 ・ 互いの楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして演奏する。 ・ 音色や響きに気を付けて、旋律楽器および打楽器を演奏する。 ・ 互いの楽器の音や調次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、ハ長調及びビイ短調の楽譜を見たりして演奏する。 ・ 音色や響きに気を付けて、旋律楽器および打楽器を演奏する。 ・ 多様な楽器の音色や響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身につける。 ・ 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身につける。 					
音楽づくり・創作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音遊びを通して、音楽づくりの発想を得る。 ・ どのように音を音楽にしていこうかについて、思いをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。 ・ 音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 即興的に表現することを通して、音楽づくりの様々な発想を得る。 ・ 音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫する。 					
	<p>次のことについて気付く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 声や身の回りの様々な音の特徴や面白さ ・ 音やフレーズのつなげ方の特徴や面白さ 	<p>次のことについて気付く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴や面白さ ・ 音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴や面白さ 	<p>次のことについて理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴や面白さ ・ 音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴や面白さ 	<p>次のことについて表したいイメージと関わらせて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音のつながり方の特徴 ・ 音楽材の特徴及び音の置き方や反復、変化、対照などの構成上の特徴 					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する。 ・ 音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する。 ・ 音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽を作るために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身につける。 						
B 鑑賞	<p>鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴く。</p>	<p>鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。</p>	<p>鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、次の(ア)から(ウ)までについて自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。</p> <p>(ア) 曲や演奏に対する評価とその根拠 (イ) 生活や社会における音楽の意味や役割 (ウ) 音楽表現の共通性や固有性</p>	<p>鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、次の(ア)から(ウ)までについて考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。</p> <p>(ア) 曲や演奏に対する評価とその根拠 (イ) 生活や社会における音楽の意味や役割 (ウ) 音楽表現の共通性や固有性</p>					
	<p>曲想と音楽の構造との関わりについて気付く。</p>	<p>曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付く。</p>	<p>曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解する。</p>	<p>次の(ア)から(ウ)までについて理解する。</p> <p>(ア) 曲想と音楽の構造との関わり (イ) 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、ほかの芸術との関わり (ウ) 我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる多様性</p>					
共通事項	<p>音楽を形作っている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考える。</p>				<p>音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。</p>				
	<p>音楽を形作っている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて理解する。</p>	<p>音楽を形作っている要素及びそれらに関わる音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて理解する。</p>				<p>音楽を形作っている要素及びそれらに関わる記号や用語について、音楽における働きと関わらせて理解する。</p>			